

令和4年10月20日

新潟県高等学校体育連盟

ソフトテニス専門部長 矢川 京

ソフトテニス専門部主管大会における感染症対策について
(お詫びとお願い)

新潟県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部では、新型コロナウイルス感染防止対策として、大会参加生徒に対して、競技前後や休憩中はマスクを着用すること、特に会話をする場合や密集する場合はマスクを着用すること等を指導しています。

また、有観客開催の大会の場合、来場される保護者に対して、大声で声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること、等をお願いしています。

このたび、当専門部主管の秋季地区大会を観戦された方から、複数の大会出場校の顧問教諭について、感染防止の観点から問題と思われる行為が見られたとの指摘をいただきました。

関係の顧問教諭に確認したところ、次のような行為があったことがわかりました。

- ・当日の気温が高かったためベンチ内でマスクを外しており、選手と距離をとったつもりであったが、マスクを着けない状態で大声で指示を行った。
- ・周囲の生徒等と距離はとっていたつもりであったが、スタンドから応援の大声を出した。(マスクをあごにかけた状態のときもあった。)
- ・ベンチ、スタンドからマスクを着けた状態で応援の大声を出した。

顧問教諭への指示が不徹底であったことにより、参加生徒や観戦された方々に、大会における感染防止対策が十分に行われていないのではないかというご心配をおかけしました。このことを皆様にお詫びいたします。

今後は、このようなご心配をおかけすることのないよう、指導を徹底してまいります。

当ソフトテニス専門部では、引き続き、新潟県高等学校体育連盟による「新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」及び日本ソフトテニス連盟による「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」による感染防止対策を行い、安全・安心な大会運営に努めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。